

2025 年 11 月 18 日

サウジアラビア・ジェッダに新規ホテルと レジデンス施設を 2030 年に開業へ

中東市場におけるネットワークを一層強化



世界各地でラグジュアリークラスのホテル、リゾート、レジデンスを展開する[マンダリン オリエンタル](#)は 2030 年、サウジアラビア西部の都市、ジェッダにレジデンス施設を併設した新規ホテル、[マンダリン オリエンタル ジェッダ](#)を開業いたします。首都のリヤドに続く国内第二の都市、ジェッダは年間 600 万人が訪れる、サウジアラビアの経済・文化・観光活動の中心地で、紅海に面するという好ロケーションを強みにグローバルビジネスの重要なハブとしての機能を果しています。

[マンダリン オリエンタル ジェッダ](#)は、サウジアラビア市場における新たなラグジュアリーホスピタリティのベンチマークを打ち立て、ドバイ、アブダビ、ドーハ、マスカット、リヤドに続き、当グループの中東地区におけるポートフォリオを一層強化することとなります。

ロケーションと建築デザイン

新規ホテルおよびレジデンス施設は、現在建築が進むウォーターフロント不動産開発プロジェクト、ジェッダ・セントラルの中心地に誕生いたします。同プロジェクトの敷地内には、最新施設を取り揃えたマリーナ、プライベートレジデンス、ショッピング・レストラン、文化施設に加え、オペラハウス、水族



館、スタジアム、博物館という4つの象徴的なランドマーク的な施設が建設される予定です。

ウォーターフロントという理想的な立地を有する**マンダリン オリエンタル ジェッダ**からは、紅海を一望するパノラマビューをお楽しみいただけます。将来を見据えた独創的かつサステナブルな建造物を生み出すべく、国際的に著名な建設設計事務所である KPF が、マスタープランナー兼建築設計者として選定されました。低層・低容積の建造物として設計される**マンダリン オリエンタル ジェッダ**は、地元の伝統的な建築要素から着想を得たデザインにマリーナの活気ある雰囲気融合させた、コンテンポラリーな都市型サンクチュアリといった趣の施設となる予定です。

客室

ホテルには、ドラマチックな紅海の眺望をお楽しみ頂ける計 140 室のエlegantな客室とスイートをご用意いたします。また、長期滞在のゲストの皆様にご利用いただける、種類豊富なルームカテゴリーとプライベートダイニング施設を備えた、計 115 室の広々としたサービスアパートメントもご用意いたします。

一方、計 187 戸のレジデンス施設(2〜4 ベッドルーム)では、ラウンジ、エンターテインメントスペース、図書室、映画館、ゲームルーム、ゴルフシミュレーター、キッズクラブ、プール、フィットネスセンターなど贅を尽くした専用施設を、「伝説的」とも称される**マンダリン オリエンタル**ならではのサービスと共に楽しみいただけます。

館内施設

館内には、**マンダリン オリエンタル**が誇る美食コンセプトを取り入れたシグネチャーレストランを含む 5 つのダイニング施設をご用意いたします。また、広々としたボールルームを含む、充実した宴会場を備え、社交の場としても理想的な環境を整えます。

「ザ・スパ・アット・**マンダリン オリエンタル**」では、当グループが誇るバラエティに富んだウェルネス、ビューティー、スパメニューをご案内いたします。小さなお子様のゲスト向けに年齢に応じたアクティビティをご提供する、広々としたキッズクラブおよび託児施設も完備いたします。

「このたび、ジェッダ・セントラル開発会社および KPF と提携し、数々の受賞歴を誇る当ブランドを今回のランドマーク的なプロジェクトの一部としてご紹介できることを大変嬉しく思います。サステナビリティと現地文化に対する深い敬意を礎とする KPF の建築ビジョンは、クラフトマンシップと卓越したデザインを重要視する当グループの価値観と完璧に合致しています。**マンダリン オリエンタル リヤド**に続く同国内における新規ホテルの開発は、ラグジュアリーホスピタリティと文化交流の市場として注目を集めるサウジアラビアに対する当グループの自信と確信を示すものです。**マンダリン オリエンタル ジェッダ**は、ジェッダ古来の文化と遺産からのインスピレーションをベースに、洗練かつコンテンポラリーな環境にて没入型体験をご提供する、比類なきライフスタイルハブとなるでしょう。」(**マンダリン オリエンタル ホテル グループ**のグループ最高経営責任者、ローラン・クライトマンのコメント)



「当施設内のフラッグシップラグジュアリーホテルの一つを、マンダリン オリエンタルと共に創り上げられることを嬉しく思います。本プロジェクトは、紅海沿岸における都市生活とホスピタリティの概念を再定義するという当社のビジョンを体現するものです。このパートナーシップは、ビジネス、レジャー、文化などの分野における世界的なデスティネーションとしてのジェッダの地位を高め、次世代にわたって唯一無二のライフスタイル体験を提供するという、当社の取り組みを後押しするものです。」(ジェッダ・セントラル開発会社の最高経営責任者(CEO)、アフメド・アル・スレイム氏のコメント)

■ ジェッダ・セントラルについて

ジェッダ・セントラルは、サウジ公共投資基金によって設立された企業の1つであるジェッダ・セントラル開発会社が開発を手掛ける、都市・観光・不動産開発プロジェクトです。紅海沿岸の総面積 570 万平方メートルの広大な敷地に誕生する住宅、商業、文化、観光、スポーツ、エンターテインメント施設に加え、オペラハウス、スタジアム、水族館、産業博物館という 4 つのランドマーク施設を擁します。当プロジェクトは、経済活動の多様化と生活の質の向上を通じて「サウジ・ビジョン 2030」で制定された目標の達成をサポートしつつ、ジェッダを更に活気あふれるグローバル都市として強化することを目指しています。

■ KPF について

KPF (コーン・ペダーセン・フォックス) は、都市の価値を高めるインパクトのある建築デザインを通じて世界で最も先進的なビジョンを有する顧客と協働し、立地する土地の物理的、社会的、環境的特徴を十分に活かした、高性能かつ精巧な建築を創造し続けています。同社は世界 40 か国以上でのプロジェクトに携わり、その種類は商業・住宅建築から、公共・文化施設、教育、研究、医療施設まで多岐にわたります。KPF は、定型化されたスタイルではなくプロジェクトごとのデザインソリューションを重視し、環境に対する負荷を軽減し、地域社会のウェルビーイング向上に貢献する、長年に渡って愛される建築の創出を追求しています。

■ マンダリン オリエンタル ホテル グループについて

マンダリン オリエンタルは、世界各地で最上級クラスのホテル、リゾート、レジデンスを所有・運営しており、これまでに権威ある賞を数多く頂戴しております。全ての施設が、香港とバンコクの 2 カ所で誕生した当グループを特徴づけるアジアの遺産を受け継ぎつつ、立地するロケーションの魅力を最大限に体現化しており、各ホテル独自のファン(地元職人によって丹念に作られた扇子)がその象徴となっています。世界中どの場所においても、常に卓越性を追求する情熱を元に、平凡を非凡に、ゲストをファンへと変える、充実した体験を、「伝説的」と称されるサービスを通じてご提供することを使命として掲げています。現在、27 の国と地域において、計 44 軒のホテル、12 のレジデンス施設、26 の「エクセプションアル・ホームズ」を展開しており、多数の新規開発プロジェクトも推進しております。マンダリン オリエンタルは、長期的な視点での持続可能な成長を達成しつつ、ラグジュアリーホスピタリティ業界における革新的リーダーとしての地位を高め続けています。当グループについてのより

news release

Mandarin Oriental Hotel Group Limited

Japan PR Office c/o AVIAREPS Japan Ltd.



MANDARIN ORIENTAL

詳細な情報は当社の SNS チャンネルおよび[ウェブサイト](#)をご参照ください。報道関係者様向けのサイトは[こちら](#)となっております。

<本リリースに関するお問い合わせ>

マンダリン オリエンタル ホテル グループ 広報代理店

アビアレップス株式会社（担当：早瀬、水口、野間）

E メール: mohgjapan@aviareps.com

電話: 03-6261-5733 ファクシミリ: 03-6261-5944